

北海道総合福祉研究センターニュース No. 43

2024. 7. 1

巻頭言

ふるさと納税の返礼品は、“カタログショッピング”みたいで楽しいけど
理事長 五十嵐教行

ふるさと納税とは何か。厳密には寄付の一種で、日本の税制の寄付金控除を活用した制度である。「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれた「ふるさと」に、自分の意思で、いくらかでも納税できる制度があっても良いのではないか(「ふるさと納税研究会」報告書より)」という問題提起をもとに生まれた制度で、過疎などにより税収が減少した地域と都市部との地域間格差の是正を目的としている。確かに大都市で暮らす人の中には、地方の町で育ち、進学や就職をきっかけにして大都市へ移り住んだ人があまている。自分の故郷である自治体に何らかの恩返しをしたいと感じている人もまた多くいるのだろう。繰り返しになるが、ふるさと納税は「生まれ育ったふるさとに貢献できる制度」であるほか、「自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができる制度」なのだ。

ところで、選んだ自治体に寄付をすると、そのお礼として地域の特産品などが送られてくる。ご存知の人は多いだろう。ネットで検索すると、人気返礼品ランキングや返礼品一覧、さらに自治体名やカテゴリ等で絞り込んで返礼品の検索ができるサイトが複数ヒットする。それらのサイトを開くと、寄付金額と返礼品がカテゴリ別の一覧表になっているので、ついついお得感満載のグッズを探そうとしてしまう。そして返礼品をカートに入れ、必要情報を入力して決済を済ませます。それで全ての申し込みは終わってしまう。手続きが実に簡単だ。まるで、カタログショッピングを楽しんでいるかのような錯覚に陥るのだ。

ちなみに、令和4年度の自治体別ふるさと納税の寄付金額ランキングベスト5は次の通りで、ちなみに2位から4位は北海道だ。

人気の返礼品のランキングは、1位肉類、2位魚介類、3位お米、4位果物類となり、約9割が食品や飲料品だ。

今後は、自治体が行っている施策や取り組みとうとしている計画が重要になってくると筆者は考える。ふるさと納税をした人たちは、寄付した先の自治体の動向が気になるからだ。キッカケは欲しかった返礼品だったか

- | |
|------------|
| 1位:宮崎県都城市 |
| 2位:紋別市 |
| 3位:根室市 |
| 4位:白糠町 |
| 5位:大阪府泉佐野市 |

もしれないが、その返礼品が気に入れば次回も寄付しようとするだろう。それはすなわち、その自治体がんばってほしいという思いが根底にあるからだ。応援する気持ちが強くなっている。ゆえに、各自治体も我が自治体に多くの寄付をしてもらうために施策や計画に力を入れていくことだろう。もしかしたら、従来の施策の拡充やアイデアたっぷりの計画立案など、各自治体による国民へのアピール合戦も含んだ自治体間での競争がすでに密かに水面下で起きているかもしれない。

それにしても、各自治体を用意している返礼品は実に多種多様だ。自分の地域の特性をそれらの返礼品に込めようとしているだろうし、地域住民の願いも込められているのではないかと考える。ふるさとを持たない大都市で育った友人はこう言う。「私には田舎というふるさとがないので、ふるさとがある人がうらやましいよ。だからふるさと納税を通して、自分のふるさとをつくりたいと思っているのサ」と。

ある日のラジオ放送 - 「900回目の放送(2024.6.1)」

コミュニティFMさっぽろ村ラジオ『とびっきりの福祉～こんな話があったんだ』

■2005年10月22日に第1回目の放送をしてから、2024年6月1日に900回目の放送を迎えました。放送を始めた時はパーソナリティだけでしたが、途中から収録放送時にミキサー（機械操作）もするようになり、昨年からは生放送のミキサーもするようになりました。週に一回の放送ですから、なかなかミキサーとしてはまだまだミスもありますが、それなりにこなせるようになってきたような気がしています。

900回目の放送のQシート（進行表）は以下の通りです。番組が始まる前に2人のリスナーさんからメッセージとリクエスト曲をいただきました。放送終了間際にも新たにメッセージをいただきました。現在は、メッセージはメールで受け取りますが、番組を始めた当初はFAXで受け取っていました。

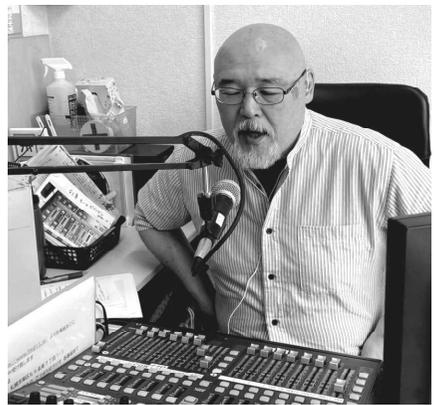
■コミュニティFMさっぽろ村ラジオの聴取エリアは札幌市東区と北区です。そも

そもコミュニティFMが創設された背景には、阪神淡路大震災の時に、救援物資の配給の情報をラジオで流したいのに大手の放送局しがなく、細やかな情報を伝えられなかったという事実があります。地域住民に確実に届けられるようにと聴取エリアを限定したのが、コミュニティFMなのです。ただ、現在は全国どこでも聞けます（下記参考）。私の番組のリスナーさんも全国にいます。うれしいです。

とびっきりの福祉 ～こんな話があったんだ～ <生放送>
 放送日時：毎週土曜11:00～12:00
 ■パーソナリティ：五十嵐 のりあき
 ■提供：北海道総合福祉研究センター /

2024年6月1日のQシート

進行時間	配分	進行内容
00:00	00:20	「とびっきりの福祉、こんな話があったんだ」を五十嵐兼行が生放送で、お届けします。
03:00	5分10	*連絡先を言うこと 曲① A I (ア) 「Stary」 4'57"
04:00	1分	研究センターのCM② 1分
10:00	7分	第1週一小断 (チャレンジ企画) (ト→1) Xre-v ① リクエスト スペース 2分、花*外 1.000分 3分 (不審な投稿)
17:00	3分18	8分 (ト→2) リクエスト スペース 2分、花*外 1.000分 3分 (不審な投稿)
20:00	9分	リクエスト スペース 2分、花*外 1.000分 3分 (不審な投稿)
28:00	3分14	*連絡先を言うこと 曲③ シンサイ・D-バー 「True Colors」 3'18"
33:00	1分	研究センターのCM② 1分
34:00	6分	第1週一本の紹介 (チャレンジ企画) (ト→3) Xre-v ②
39:00	4分51	リクエスト スペース 2分、花*外 1.000分 3分 (不審な投稿)
44:00	9分	曲④ 宇野 重吉 「SMILE」 9'00" 「今週のこんな話があったんだ」のコーナー 「ちいさな見つけもの」のコーナー #7 #8
53:00	4分00	曲⑤ 宇野 重吉 「SMILE」 9'00" 「今週のこんな話があったんだ」のコーナー 「ちいさな見つけもの」のコーナー #7 #8
56:00		リクエスト スペース 2分、花*外 1.000分 3分 6/5 支配人表 *連絡先を言うこと 花*外 1.000分 3分
57:00		終了



 → **FM81.3MHz**
 ラジオで聴くなら

 → **ListenRadio**
 スマホで聴くなら
 リッスンラジオ同時放送中!

<考えたことがあったかな・・・いや、なかったかも!?!>

第3回 なぜハートマークが「ラブ」の意味になったんだ？

■ハートマークのはじまり



ハートマークは心臓や心を表すシンボルだが、遙か昔から私たちは心臓には感情、特に愛情が宿るところであると考えてきたようだ。ハート型の起源は、なんと古代ギリシャの時代に認められる。ハート型の元になったのはある植物の種だ。紀元前7世紀頃に栽培されていたシルフィウム(絶滅)

というハーブの種がハート型をしており、それが当時の銀貨*にデザインされたことで広まったといわれている。



■「ハート＝心臓」となったのは中世

中世では、心臓は感情を司る器官であると考えられていた。そこで、ハートモチーフが愛情表現として描かれるようになり、「ハート＝心臓」として描写されるようになったのである*。

ハートマークが心臓や愛を意味するようになった背景には、キリスト教がある。キリストの心臓が愛の象徴としていたのだ。そこから、ハート形は広く「愛」を表すマークとなり、15世紀以降は心臓がハート形で描かれるようになっていくのである。



■トランプのハートマーク

トランプは15世紀後半にフランスで普及した。トランプのマークは『スート』といい、元々のマークは、①スペードー剣、②クラブーこん棒、③ダイヤー貨幣、④ハートーカップの4つである。このスートは当時の身分を表しており、剣は騎士、こん棒は農民、貨幣は商人、カップは聖職の意味である。カップはキリストの最後の晩餐で使われたとされる聖杯を表しており、そこから聖職を意味するものになったのである。ちなみに当時から赤いハート形「♥」が用いられていたので、赤いハートマークが心臓のイメージを決定づけたのはトランプだともいえる。

「五十嵐理事長主催の勉強会」の案内

五十嵐理事長が主催している勉強会について、お知らせします。

①傾聴に関する勉強会（札幌会場と深川会場）

- ・一般市民向けで、平日の日中に行っている勉強会です。「傾聴」を中心によりよいコミュニケーションの取り方について学んでいます。決まったテキストはなく、私たちの日常の会話に役立てられそうな内容の資料を見つけてきて、それをその都度用意しています。
- ・札幌会場においては、オンラインでも受講できます。

②福祉現場で役立つ知識の勉強会

- ・主に福祉現場で活動している人を対象に平日の夜に行っている勉強会で、オンラインで行っています。「利用者理解」「援助技術論」「組織におけるよりよいコミュニケーション」「援助者のための演習」「心理学の基礎」の5つのテーマがあり、それぞれ別日程で行っています。

* どちらの勉強会も、月に1回（90分間）の開催です。興味のある方はご連絡をくださいませ。詳しい内容をお知らせします。

【北海道総合福祉研究センター会員登録をお願いいたします】

当センターは、特定非営利活動法人として活動しており、社会的活動の内容に賛同してくださる方からの会費収入と事業収入により運営いたしております。そこで、当センターの活動主旨にご賛同いただける皆様に、正会員(個人)および賛助会員(企業・団体)のご登録をお願いいたします。

会員の皆様には、「北海道総合福祉研究センターニュース」や「ちょっと不思議」のハガキ、当センター主催の各種研修・講座等のご案内をお送りいたします。理事長の五十嵐は、「傾聴」についての研究のほか実践活動もしております。自分の中でからまってしまった思いなど、誰かに話をしたらラクになるという体験を多くの人は持っています。ところが、いつの間にか、話のできる相手がいなくなっていることに気づき、孤独感を感じる時もあります。そういう時、どうぞ理事長の五十嵐の傾聴を利用してみてください。どういう話でも、しっかり聴きます。一度お電話してみてください。十分にお応えできます。

この機会に是非ご入会のご検討をさせていただきますよう、お願いいたします。ご入会を検討される方には、素早く会員登録用紙を郵送いたしますので、ご連絡くださいませ。

(1) 正会員 (個人)

年会費 3,000円

(2) 賛助会員 (企業・団体) 年会費 10,000円(1口)

※ 年会費のお支払いは、次のいずれかにお振り込みください。

北海道銀行 白石支店 普通口座 0803475

北洋銀行 北郷支店 普通口座 0665741

郵便振替 口座番号 02770-1-60492

【編集後記】

過去に「不便だが、不幸ではない」とか「質素だが、贅沢だ」というコトバを耳にしたことがある。自分の生活を振り返った時に、ふとこれらのコトバを思い出して、どうなんだろうと考え込んでしまう。豊かな生活を送りたいと願う今日この頃ッス！(五)

発行日 2024年7月1日

発行者 五十嵐教行

発行 特定非営利活動法人北海道総合福祉研究センター
〒003-0028 札幌市白石区平和通2丁目南6-23-210

電話 090-8638-7264

FAX 011-595-7400

E-Mail hsfkc@minos.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.hsfkc.org>

